

被災地の一日も早い復興を願いながら、できることを粛々と行なっていきたいと思えます。

平成28年1月から12月までの1年間の新設住宅着工戸数は967,237戸で、前年比6.4%増加しました。

平成28年12月の新設住宅着工は78,406戸で、前年同月と比較すると、持ち家、貸し家、分譲住宅が増加したため、全体で3.9%増加となりました。6か月連続の増加です。

季節調整済み年率換算値は923,000戸。前月比3.2%減で、3か月連続の減少です。

持家は23,890戸で前年同月比6.5%増、11か月連続の増加。

貸し家は34,475戸で、2.2%増、14か月連続の増加。

分譲住宅は19,787戸で4.6%増、先月の減少から再びの増加。

内、マンションは8,337戸。10.7%増、先月の減少から再びの増加。

一戸建て住宅は11,251戸。0.6%増、14か月連続の増加。

地域別戸数は、首都圏対前年同月比0.2%減、中部圏1.0%増、その他地域は9.6%増で近畿圏は、対前年同月比0.5%増です。

近畿の府県別対前年同月比は、滋賀26.5%増、京都18.3%増、大阪10.4%減、兵庫16.8%増、奈良10.9%増、和歌山29.4%減でした。

東京は対前年同月比6.5%減、愛知は5.9%減です。

民間非居住建築物は、前年同月との比較では、工場は減少しましたが、事務所、店舗、倉庫が増加したため、全体で増加となりました。

全建築物の着工床面積は、1,073万m²で、前年同月比4.3%増です。

5か月連続の増加です。

民間非居住用の事務所は48万m²で前年同月比15.7%増、3か月ぶりの増加。

店舗は36万m²で18.3%増3か月連続の増加。

工場は68万m²で4.9%減、3か月ぶりの減少。

倉庫は63万m²で9.4%増、2か月連続の増加。

全建築物の近畿の府県別対前年同月比は、滋賀16.4%増、京都8.9%増、大阪1.1%増、兵庫22.8%増、奈良31.4%減、和歌山2.4%増でした。

東京は対前年同月比17.9%増、愛知は0.1%減です。

環境対策の点からも、木材は循環型の再生可能な資源です。燃やされない限り、木材は二酸化炭素を体内に固定し続けます。新たに植樹することにより、若木のCO₂吸収量は活発化します。木材を使うこと自体は、決して森林破壊にはなりません。

仮設材に使用される木材も、単なるゴミはならず、木材チップなどに再利用されています。

木材を多くご利用いただけることが、環境を良くすることをご理解いただけたら幸いです。

NO. 1 仮設材について

仮設材の流通在庫は概ね安定しています。

円安基調のため、矢板関係は今後値上がりしそうです。

九州復興需要の原木不足から、リン木、栈木関係も値上がり傾向です。

横矢板既製品寸法の厚み27mm・30mm・35mmは在庫しています。

栈木は仮囲い用の仮設栈(栈木2等品)をご用意しています。

リン木は桧・杉材や米椀材にてご用意(時期により在庫樹種は変わります)。

養生ベニヤ12mmをご用意しています(12mm x 900mm x 1,800mm)。

その他、養生ベニヤ用として、2.5mm・5.5mm・9mmの3尺x6尺を在庫しています。

両面フェースはラワンです。芯材はポプラです。

NONJAS品のため、住宅養生には適しません。厚みムラもあります。

NO. 2 米松梁材について

米材梁価格は横ばいです。

NO. 3 外国産構造材について

ホワイトウッド材の流通在庫は供給調節のために欠品になる商品が出ています。価格は弱含みです。米松羽柄材は値上げ傾向です。ロシア赤松材は強含み傾向です。

NO. 4 国産構造材について

桧・杉材ともに供給は今のところ安定していますが、特に杉の原木不足から品薄感、値上がりの模様です。

国産材を使用する意義は、国内山林の環境保護・国内林業の活性化・自給率UP・花粉症対策だと思えます。

そして、国産材の域に留まらず、兵庫県産材の動きのように、地域材を積極的に使っていかうという気運もあります。

知名度は低いですが、「大阪府内産材」にも同じ動きが官公庁関係を中心に出ています。

弊社は大阪府内産材を積極的にPRしています。

特に大阪府の特徴でもある桧材の流通を目指しています。

公共建築物等木材利用促進法の成立により、国産材は脚光を浴びています。

NO. 5 造作材 米桐無節・上小節材(粗木)について

別注品対応をしています。

NO. 6 無垢材について

建材造作材の一般住宅への定番化により、無垢材利用がかなり減っています。

樹種を問わず、原木・製材品化されたもの共に、入荷量が少なくなっています。

NO. 7 積層材について

積層材既製品(フリー板)の取り扱いアイテムを増やしています。

NO. 8 内外装下地材について(ベニヤ・ボード等)

針葉樹合板不足の影響で、ラワン合板も品薄感が広がっています。価格も上昇傾向です。

依然、針葉樹合板の流通在庫は欠品状態が続いています。4月くらいにはようやく正常に戻るのではといわれています。。価格は多少の上昇傾向です。

ケイカル板は、5mmに代わって6mmを在庫しています。

NO. 9 内装仕上げ材について(建材メーカー商品等)

パナソニックと特約代理店契約を結んでいます。

これまで以上に販売強化に努めています。

NO. 10 断熱材関係商品について

グラスウール・ロックウールともに、安定しています。

NO. 11 養生材について

養生材の販売強化に努めています。

NO. 12 接着剤について

今のところ、大きな状況の変化はありません。

NO. 13 金物・現場備品について

販売強化に努めています。

NO. 14 加工費について

加工に強い会社を目指しています。

NO. 15 各建材メーカー商品について

システムキッチン・ユニットバスなどの水回り設備機器商品の納期は、各メーカーとも安定。

建材品で、パナソニックの供給体制は全くの正常です。



大阪府の補助金事業「木のぬくもり推進事業」

民間の幼稚園や保育園、認定こども園などでの「木育」を推進するために、施設の木質化を図っていきこうという事業です。

山忠木材は、この事業にまじめに取り組んでいます。



地産地生 - 地域材

大阪府内産を始め、京都府内産・市内産など地域材活用を推進しています。

国産材・地域材志向のお施主様のお役に立ちます。

地域と自社の活性化のために活動しています。

「おおさか木の家づくり隊」は、大阪の木を使った、良質な住まいづくりを目指しています。

「木のぬくもり推進事業」と、耐震工法「壁柱」の普及に努めています。



- 福祉

健康福祉用品・介護用品を販売しています。

介護保険適用特定福祉用具販売事業者です。

介護用品レンタルも始めました(介護保険適用外)。

介護保険適用事業所 **たろうの店 きごころ**

「特定福祉用具販売・特定介護予防福祉用具販売」事業所番号2772701435



安らぎ - 耐震

耐震診断・耐震相談など、お声がけください。

耐震リフォームの時など、ご相談ください。

木材業界と京都大学が編み出した耐震工法「壁柱」を推進しています。



思いやり - エコロジー

エコライフ・エコ商品のご提案をします。

エコリフォームの時など、ご相談ください。

エコライフのためのアドバイス、太陽光発電などのエコ商品を販売しています。



日本の和 - 和室

和室をテーマに活動しています。

日本には日本の木を、大阪には大阪の木を、と願って、
優しさと安らぎと思いやりをテーマに
地域の福祉や環境に貢献できるような、
まじめな会社と言われたい。

ご用命よろしくお願ひ申し上げます。



山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9

TEL 06-6552-0781

FAX 06-6552-0784